

# 湘南読賣

【支局】  
 湘南 248-0033  
 鎌倉市腰越5-13-33  
 ☎ 0467-32-6861  
 Fax 32-6894  
 横須賀 238-0008  
 横須賀市 大滝町1-24  
 ☎ 0468-23-0078  
 Fax 23-0070  
 横浜 231-0062  
 中区桜木町1-1  
 ☎ 045-201-7992  
 Fax 201-8341  
 厚木 243-0815  
 厚木市妻田西 2-14-18  
 ☎ 0462-21-5100  
 Fax 22-1980  
 川崎 210-0001  
 川崎区本町1-8-7  
 ☎ 044-222-3588  
 Fax 222-3580  
 田園都市 225-0002  
 青葉区美しが丘5  
 ☎ 045-904-4341  
 【通信部】  
 平塚 0463-35-0350  
 小田原 0465-22-5031  
 相模原 042-752-0255  
 大和 0462-61-6886  
 秦野 0463-82-4341  
 高津 044-844-1908  
 情報や写真の提供は支局、通信部へ  
 購読配達のご用は  
 湘南読売会 0466-23-3438  
 相模読売会 0462-28-9181  
 広告は読売神奈川  
 広告社 045-201-1000  
 旅行は 読売旅行 0466-25-1315  
 藤沢 0466-25-1315  
 催し物は  
 読売ブレイガイド 045-201-0749

## 仏・ループル美術館 元絵画修復員

藤沢の加賀優記子さん



# 講演で魅力を解説

### 東京・上野で19日 経験生かし背景に迫る

フランスのループル美術館で、修復員として著名な作品の修復に携わった藤沢市鶴沼桜が丘の加賀優記子さん(37)(本名・宣子)が十九日、東京・上野の東京国立文化財研究所で、ドラクロワの魅力について講演する。上野の東京国立博物館でドラクロワの傑作「民衆を導く自由の女神」が公開されたのに合わせて、国際文化財保存学会(IIIC)(本部・ロンドン)が企画した。帰国後も国内外で活躍する加賀さんは、「修復家の立場から、ドラクロワ作品の歴史的・政治的背景に迫りたい」と話している。

加賀さんは武蔵野美術大学短大(東京・小平市)でループル美術館で絵画を模写するうち、何人もの弟子を従えて館内を歩いて回る。中年の紳士と知り合った。紳士は毎日のように加賀さんの模写をのぞいては、「どんな顔料が使われているか分かりますか」「あなたならあの絵をどう直しますか」などと、専門的な質問をぶつけてきたという。

約一年間、こうしたやり取りを続けるうち、紳士が同美術館の有名な専属修復員であることが分かり、加賀さんは弟子入りを志願。直々に修復技術を学び、八九年には、同美術館が公認する、専属修復員一人につき二人の弟子の一人として

## 「民衆を導く自由の女神」

東京国立博物館で公開中

加賀さんの修復技術は、国外からも高く評価されている(藤沢市内のアトリエで)

# ロ

参加希望者は十七日までIIIC日本支部(☎03・3822・3247)に名前と連絡先をファクスで連絡。電話での受け付けはしない。応募多数の場合は抽選のうえ十八日までにご連絡する。参加無料。

# ワ